

事業番号	399
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	史跡小牧山管理事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	文化振興課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	文化財係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		15 文化振興		3 小牧固有の歴史・文化遺産を保全・活用します				
		副目的	18-1								
	予算区分	款	10	項	5	目	6	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	文化財保護法・史跡小牧山整備計画基本構想・文化振興ビジョン									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	史跡小牧山を適切に管理をすることで、市民の憩いの場として、歴史遺産として広く市民に親しまれるようにする。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 史跡としての保護、保存に努めながら、適切な管理を実施し、憩いの場、学習の場としての機能を維持、向上させた。 職員は施設、設備の故障、破損の対応など、維持管理を行った。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 樹木剪定委託料(430千円) その他、消耗品費、光熱水費、修繕料、下水道使用料、原材料費(2,176千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 史跡小牧山用修繕料(2,000千円) 史跡小牧山史跡公園ベンチ等修繕料(5,000千円) 史跡小牧山清掃委託料(176千円) その他、消耗品費、光熱水費、下水道使用料、原材料費(4,258千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	1,783	2,225	2,606	11,434	
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,578	1,578	1,578	1,578
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	3,361	3,803	4,184	13,012		
対前年比	%			113.1	110.0	310.9		
財源	一般財源	千円	3,361	3,803	4,184	13,012		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	小牧山を利用したイベント日数	日	目標	—	—	—
実績				3	6	8	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26	
入込客数	人	目標	350,000	350,000	500,000	500,000	
		実績	500,690	621,590	719,720		
	人	目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	史跡小牧山を良好な状態で適正に管理し、市民に憩いの空間を提供できた。	
		事業実施における課題	小牧山史跡公園は、利用者のマナーの低下による設備の破損などが懸念される。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	市民の憩いの場として親しまれている小牧山を、良好な環境で維持することが困難になる。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	平成16年の供用開始から10年が経過し、経年劣化による設備の破損等が増加してきたため優先度の高いものから順次、設備の早期・積極的な修繕を行っていく。	
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	昼夜を通じて開放的な空間であり、利用者のマナーの低下等で設備の破損など修繕コストが増加していることから、今後も適正な管理が必要である。		
	27年度以降の改善案	小牧山史跡公園を含め小牧山が、国指定史跡に指定されていることを周知し、史跡公園の歴史的価値を市民に理解してもらうことでマナーの向上を図る。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。